

令和五年

年頭の御挨拶

深浦町議会

議長 亀川肇



新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜びを申し上げますとともに、平素より、町議会に対する皆様の御協力、御支援により、スムーズな議会運営に微力を尽くすことができましたことを、議員一同深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年7月5日、前議長であります小野文之議員がご逝去され、私が議長という重責を担うこととなりました。

議長に就任後は、議会の円満な運営と町政の進展を第一義として、誠心誠意努力して参りました。おかげをもちまして、大過なく越年することができ、ひとえに皆様の御支援と御協力のたまものと、心から感謝申し上げます。

令和4年を振り返りますと、安倍元首相が銃撃され死亡する痛ましい事件から旧統一教会問題など、国民の信頼が大きく揺らいだ事件が多かつたように思います。当町におきましては、8月3日・9日の豪雨災害に見舞われ、松原地区、長慶平地区への道路の決壊、線路への土砂流入によりJR五能線が通行不能になるなど、各地区で甚大な被害を受けました。家屋倒壊及び床上・床下浸水等、被害にあわれました町民に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

また、コロナ発症から今年で3年を経過しようとしております。新型コロナウイルスは新たな変異ウイルス等により、感染再拡大が懸念されております。1日も早くこの感染症が収まり、

通常の生活が戻つてることを切に願っております。そのような中で、北京冬季オリンピックでは、日本代表選手の活躍により過去最多18個のメダルの獲得、FIFAワールドカップでは、強豪を破りベスト16入りの快挙を成し遂げるなど、國民皆様に勇気と感動を与えてくれたものと思います。

2023年の干支は「癸卯（みづのとう）」であります。癸卯は「これまでの努力が花開き、実り始める」といった縁起の良いことを表す年であるということです。

当町では少子・高齢化の進行や、過疎化などに歯止めがかからないことをはじめ、多くの厳しい課題に直面しております。町議会といたしましても、町の課題

に対する政策を積極的に提案し、福祉の増進や地域の発展に寄与し得る議会活動を開いていかなければならぬと、議員一丸となつて、町民の皆様の負託と御期待に応えるべく、気を引き締めているところであります。

今年4月には、私ども議員は4年の任期が満了となります。町のさらなる発展を念願し、心新たに飛躍の年となりますよう、議員としてより一層の資質の向上に努めるとともに、議会の改革活性化に取組ながら、誠心誠意尽力してまいる所存であります。

どうか、本年も町議会に対し、引き続きの御支援、御鞭撻をよろしくお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって実り多き年となりますことを御祈念申し上げ、年頭の御挨拶いたします。

町内イベントの様子をお届けします！

第18回 深浦町文化祭作品展



作品鑑賞



陶芸体験



お茶会

令和4年度 芸能発表会

11月19日に深浦町文化協会主催による芸能発表会が行われました。昨年度に引き続き新型コロナウィルス感染症防止の徹底を図り、会場には87人が押し寄せ拍手を送っていました。

12団体53人の出演者は、日頃の練習の成果を披露していました。ステージ上では、新舞踊やカラオケ、民謡、よさこいソーラン、大正琴など演目がつぎつぎと披露され、観客から大きな拍手が送られていました。



民謡



ねぶた踊り普及会



白神黒龍IWASAKI



カラオケ